

## 化学物質による生殖機能障害

### 環境・健康

1977年に米国の農薬製造工場の労働者の「俺のところじゃ、1人目が生まれて随分になるのに次の子ができないんだ」「お前のとこだけじゃないぞ、うちもそうだ」「俺のとも」との会話がきっかけとなり精子検査を受けたところ、子供ができないと訴えた労働者全員が、無精子症か精子が少ないことが分かり、やがて彼らが扱っていたDBCP(ジブromクロプロパン)による影響であることが明らかとなりました。

1995年に韓国の電子工場で、日本から輸入したフロン代替溶剤を使用していた女子労働者の月経停止・血小板減少、男子労働者の精子減少等の集団発生があり、その後代替溶剤の主成分である2-BP(2-ブromopropan)の影響であることが明らかとなりました。

下記表に、化学物質による性機能障害を示しました。生殖毒性は次世代に影響を及ぼす重大な影響であり、またその影響が把握し難いことから、セロソルブ類などヒトに対する生殖毒性が明らかでない物質であっても、生殖毒性に対する注意が望まれます。

表 化学物質による生殖機能障害

物質名	性機能障害	備考
ジブromクロプロパン	精子減少、無精子症	農薬(製造中止:1980年)
2-ブromopropan	精子減少、月経停止	フロン代替洗浄溶剤(主成分)
鉛	精液質低下	バッテリー工場労働者
ダイキシン	精子減少	精子減少等の報告がある
エチレングリコールモノエチルエーテル(セロソルブ)	精巣萎縮(動物)	有機溶剤(グリコール系溶剤) ヒトでも精子減少の報告があるが明らかでない
エチレングリコールメチルエーテル(メチルセロソルブ)		
エチレングリコールモノエチルエーテルアセート(セロソルブアセート)		

### kes サポート

目的	課題	kesサポート
把握	職場巡視、衛生診断	労働衛生コンサルティング
	作業環境への有害物質の発散状況	作業環境測定
	作業者の有害物質曝露状況	個人曝露モニタリング
	既設の局所排気装置等の性能	局所排気装置等の性能検査
改善	作業環境への有害物質の発散抑制	排・換気設備の改善、設置
	有害物質の吸入等防止	呼吸用保護具等の販売、教育
教育	作業者の衛生意識の向上	労働衛生教育